



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 598

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		要介護認定調査委託料	21,475	件	118,607
		介護認定に要する主治医意見書(作成手数料、郵送料)	23,117	件	106,440
		介護認定システム管理			16,488
		認定調査事務費(交換便業務委託、郵送料)			3,914
		その他( 調査票等読込み業務委託、OA機器消耗品購入ほか )			10,449
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	要介護認定申請は区内20箇所の地域包括支援センター(ケア24)でも受付けており、委託事業者に1回/日回収させて迅速な処理に努めました。調査は杉並区社会福祉協議会が指定事務受託法人として、新規を含む申請件数の約半数の調査を行いました。新規を除いてはケア24や居宅介護支援事業所にも委託し、区の職員は要援護高齢者やがん末期等緊急を要する調査を行いました。調査票の読込みや通知発送業務は委託しました。認定調査員研修を新任3回40人、現任1回103人実施しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	第1号被保険者数 平成12年度87,421人 23年度107,176人 24年度110,714人 25年度113,568人 認定申請件数 平成12年度 19,112件 23年度22,839人 24年度23,278人 25年度23,477人 認定調査件数 平成12年度 17,984件 23年度22,304人 24年度22,905人 25年度22,899人
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	「できるだけ早く認定結果を出してほしい」との要望や「状態が変わっていないのに介護度が下がった」「審査基準に不満がある」等の意見があります。
	今後の予測	平成27年度からの法改正にあたり、要介護認定の適正化が更に重要になります。その一方で、適正化推進に必要な専門職の確保がますます難しくなっています。
評価と課題	申請から結果通知までの法定処分(30日以内)の割合は、今年度も42%で安定しています。現時点でできる改善は行っていますが、更に上昇できるよう工夫します。平成27年度からの法改正で介護予防サービスの見直しが行われることから、要介護認定の適正化はますます重要となります。適正な認定を行うことは、効率的な給付と保険料の妥当性に影響します。適正化を推進するためには、豊富な専門知識と実務経験に基づいた認定調査を実施することこそが必要です。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡 充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> その他			
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input checked="" type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	今後、区の介護指導職が段階的に減員、消滅するため、この間は委託調査員の育成に力を注ぎます。適正に調査及び調査票の作成を行えるように多角的な研修を実施します。提出された調査票は細かく点検し、個別に指導・助言を行い習熟度のチェックを行います。また、委託調査員では対応できない調査については区で継続して行います。					



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 600

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		居宅介護サービス費	340,834	件	16,936,252
		施設介護サービス費	30,454	件	8,280,690
		居宅介護住宅改修費	1,353	件	118,089
		居宅介護福祉用具購入費	1,678	件	48,852
	その他( 居宅介護サービス計画費ほか )				3,274,941
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	介護サービス費等の保険者負担を、現物給付の場合は東京都国民健康保険団体連合会を通じて各事業者へ支払い、償還払いの場合は、区が直接利用者に支払いました。平成25年度の事業実績は、利用者数、一人あたりの介護サービス支給額は増加しましたが、計画値を少し下回る実績でした。円滑に介護サービス費等を支払うことにより、介護保険サービス利用者の生活の安定と、事業者の健全な事業運営を図ることができました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	各年度末利用人数 平成18年度は7,906人、平成19年度は11,056人、平成20年度は11,167人、平成21年度は11,981人、平成22年度は12,576人、平成23年度は13,288人、平成24年度は13,852人、平成25年度は14,349人。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	介護保険サービスの内容や対象範囲について、例えば、同居の親族と生活を共にする場合には、生活援助のサービス提供が制限されていることなどについて、様々な意見・要望が寄せられています。
	今後の予測	介護サービス利用者数の増加に伴い、これからも事業規模の拡大が予想されます。
評価と課題	介護保険法に基づき、介護保険サービス費の保険者負担部分を支払う事業であり、平成25年度については、第5期介護保険事業計画の25年度計画値より、少し下回る実績でした。今後も介護サービス利用者数の増加に伴い、事業規模の拡大が予想されるため、給付の適正化とともに申請から給付まで迅速に対応することに取り組めます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	<p>・要介護高齢者の増加とともに、この事業の必要性はますます高くなります。</p> <p>・介護保険法に基づく事業であり、3年ごとの法改正により、事業内容の変更があります。平成24年度から、第5期杉並区介護保険事業計画に基づき運営を行っています。平成27年度の改正では、利用者負担の見直し等の大きな改正が見込まれ、計画作成にあたり、検討を進めていきます。</p> <p>・今後も対応件数の増加が見込まれるため、事務の効率化を図り、介護保険の給付等が適正に行われるよう、更なるチェック機能強化や実地調査等に取り組んでいきます。</p>					



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 601

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		介護予防サービス費	76,337	件	1,638,125
		介護予防サービス計画費	49,574	件	235,963
		介護予防住宅改修費	752	件	67,479
		介護予防福祉用具購入費	549	件	12,122
	その他( 地域密着型介護予防サービス費ほか )				963
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	介護予防サービス費等の保険者負担を、現物給付の場合は東京都国民健康保険団体連合会を通じて各事業者へ支払い、償還払いの場合は、区が直接利用者に支払いました。平成25年度の事業実績については、利用者数、給付額共に増加しました。円滑に介護予防サービス費等を支払うことにより、介護保険サービス利用者の生活の安定と、事業者の健全な事業運営を図ることができました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	各年度末利用人数 平成18年度は2,556人、平成19年度は3,014人、平成20年度は3,285人、平成21年度は3,287人、平成22年度は3,635人、平成23年度は3,926人、平成24年度は4,216人、平成25年度は4,449人。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	介護予防は、心身の機能の維持・改善のために行うサービスです。出来る事はご本人が行う事になっており、出来ない部分を介助するものですが、例えば、利用者の方は、掃除をしてもらいたいという希望で、思っていたサービスを受けられない事に対しての不満など、意見や要望があります。
	今後の予測	介護予防サービス利用者の増加が見込まれます。多様なサービスを取り入れた新しい地域支援事業への取り組みが必要となります。
評価と課題	介護保険法に基づき、平成18年度に改正された、介護予防サービス費の保険者負担部分を支払う事業です。対象利用者数も増加し、平成25年度の給付額は、計画値を約900万円上回りました。平成26年度は第5期計画の最終年となり、介護予防の効果を見据えた、適正な給付に継続して取り組みます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input checked="" type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
平成27年度からの第6期介護保険計画において、介護予防サービスの見直しが行われ、平成28年度までに、介護予防訪問介護と介護予防通所介護は、新しい総合事業として地域支援事業へ移行します。NPOやボランティアを活用した新たなしくみの構築を行う必要があり、区の検討を進めてまいります。						



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 602

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		介護報酬審査支払手数料	614,390	件	46,713
		その他( )			0

(2)事業実績  
(協働、行革の取組があれば記入)

介護報酬明細書の審査・支払事務を東京都国民健康保険団体連合会に委託契約し、介護報酬審査支払手数料の保険者負担金を、東京都国民健康保険団体連合会に支払っています。適正に介護報酬審査支払手数料を支払うことにより、円滑に介護保険事業の運営を図ることができます。平成25年度は614,390件分の手数料を支払いました。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成18年度は416,458件、平成19年度は420,240件、平成20年度は442,688件、平成21年度は465,038件、平成22年度は502,334件、平成23年は540,750件、平成24年度は579,286件、平成25年度は614,390件。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	特にありません。
	今後の予測	給付実績の伸びにあわせ、増加が見込まれます。
評価と課題	介護保険法に基づき、介護報酬明細書の審査等について、東京都国民健康保険連合会に委託している事業です。58万件にも及ぶ介護報酬を審査・支払いですが、東京都国民健康保険連合会への委託により、迅速かつ適正な事務が行われています。なお、高齢者の増加により、介護保険給付の実績も増えるので、事業の件数及び事業費は増加することが予想されます。	

改善・見直しの方向 (中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	高齢者の増加により、事業費は増加することが予想されるため、より効率的な事務処理について、引き続き東京都国民健康保険連合会との連携強化を図っていきます。					





平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 603

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		特定入所者介護サービス費の支給	26,898	件	792,222
		その他( )			0

(2) 事業実績  
(協働、行革の取組があれば記入)

低所得の方の施設利用が困難にならないように、施設サービス、ショートステイ等を利用した場合に、食事及び居住費又は滞在費の補足給付を行い、利用費を軽減することで、安心して施設サービスを使えるようにしています。平成25年度は26,977件792,222,499円でした。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	支給決定延べ件数 平成18年度は23,554件、平成19年度は23,893件、平成20年度は24,900件、平成21年度は25,398件、平成22年度は25,852件、平成23年度は26,335件、平成24年度は26,447件、平成25年度は26,977件。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	対象が非課税世帯に限定されていますが、本人非課税で世帯課税の方から対象の拡大についての要望があります。
	今後の予測	利用者の増加に伴い、給付額の増加が見込まれます。
評価と課題		介護保険法に基づく事業であり、低所得の方が、安心して介護サービスを利用できるよう、これからも継続して事業を実施します。年々支給決定延べ件数、事業費が増加しています。今後も高齢者の増加、施設の増加により、対象者の数も増えると思われ、事業の件数及び事業費は増加することが予想されます。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	・支給対象者の増加により、事業費の増加が予想されるため、より効率的な事務処理に取り組みます。 ・介護保険法に基づく事業であり、平成27年度からの改正では、資産等を勘案する見直しがあり、適切な対応をとっていきます。					



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 604

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		高額介護サービス費の支給	57,522	件	588,776
		その他( )			0

(2)事業実績  
(協働、行革の取組があれば記入)

介護保険法に基づき、同じ月に利用した介護サービスの、利用者負担の合計額が高額になる方に対し、自己負担額が一定額を超えた場合、超えた額について高額介護サービス費として支給しています。これにより、介護保険サービス利用者の自己負担の軽減を図っています。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	申請件数については、平成18年度は42,611件、平成19年度は33,501件、平成20年度は38,283件、平成21年度は45,595件、平成22年度は48,507件、平成23年度は50,597件、平成24年度は54,309件、平成25年度は57,522件となっています。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	高額介護サービス費の支給を毎月上旬に行っていますが、1月と5月については休日の関係上、支給日が遅れる事への意見が寄せられています。
	今後の予測	高齢者人口の増加に伴う介護サービス利用者の増加により、申請件数及び支給額の増加が見込まれます。
評価と課題	介護保険法に基づき実施している事業であり、介護保険サービスの利用者負担軽減のため、今後も継続して事業を実施します。事業実績も計画を上回る件数があり、今後も高齢者の増加により、対象者の数も増えると思われ、事業の件数及び事業費は増加することが予想されます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	<p>・支給対象者の増加により、事業費の増加が予想されるため、より効率的な事務処理に取り組みます。</p> <p>・介護保険法に基づく事業であり、3年ごとの法改正や第5期杉並区介護保険事業計画に基づき運営を行っています。平成27年度の改正では、高額介護サービス費の見直しが行われるため、円滑な移行へ取り組んでいきます。</p>					



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 605

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		高額医療合算介護サービス費の支給	1,092	件	33,311
		その他( )			0

(2)事業実績(協働、行革の取組があれば記入)  
 医療費の自己負担額と介護サービス利用料の自己負担額の合計額が高額になる方に対し、高額療養費と高額介護(予防)サービス費の支給を受けてもなお残る医療と介護の1年間(8月1日～7月31日)の自己負担額の合算額について、限度額を超えた部分について、高額医療合算介護サービス費を支給します。その結果、介護保険サービス利用者の自己負担の軽減を図っています。平成25年度は支給時期の変更により、実績が下がっています。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成21年度は、申請件数842件、支給額34,989,623円。 平成22年度は、申請件数3,301件、支給額113,041,036円。 平成23年度は、申請件数2,304件、支給額73,956,051円。 平成24年度は、申請件数3,578件、支給額115,129,119円。 平成25年度は、申請件数1,092件、支給額33,310,900円(平成24年8月1日～平成25年7月31日までの自己負担額の合算額)
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	事業の内容があまりにも複雑でわかりにくいという意見があります。
	今後の予測	高齢者の増加に伴い、介護サービス利用者も増加することが予想され、給付費の支給額も増加が見込まれます。
評価と課題	介護保険法に基づく事業であり、介護保険サービスの利用者負担軽減のため、今後も継続して事業を実施します。今後も高齢者の増加により、対象者の数も増え、事業の件数及び事業費は増加することが予想されるため、今後も医療費の所管である国保年金課と調整し、対象者の方が混乱しないよう制度の周知や事務処理に取り組みます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	・支給対象者の増加により、事業費の増加が予想されます。制度が複雑で、多様な対象者への対応が想定されるので、国保給付係、高齢者医療係と連携を図り、問い合わせ対応など、より効率的な事務処理に取り組みます。					

## 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		介護保険給付費準備基金の積立 款 3 項 1 目 1 事業 1						整理番号	606		
担当部課名		保健福祉部介護保険課			係名	管理係		連絡先電話番号	1313		
昨年度整理番号		608									
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆						予算事業区分	既定事業		
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	12	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標	施策	<input type="checkbox"/> 計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	第1号被保険者			内部管理	1	根拠法令等	(1) 杉並区介護給付費準備基金条例 (2)			
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○区の介護保険財政の安定的運営を図る。					活動指標名(式)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○介護保険の事業運営期間(同一保険料基準額の3年間)における財政の均衡を保つためにこの基金を設置し、介護保険事業会計に生じた歳計剰余金(第1号保険料相当分)を積み立てる。 ○介護保険の保険給付及び地域支援事業に要する費用に不足が生じた場合、この財源に充てるため基金を処分する。					成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標				
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)	
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画			
指標	活動指標(1)	1	千円	59,483	356,138	356,138	369,777	369,777	86,878	100.0	
	活動指標(2)	2									
	成果指標(1)	3									
	成果指標(2)	4									
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	59,483	356,138	356,138	369,777	369,777	86,878	25年度予算執行率(%) 100.0	
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 16 第1号被保険者保険料分 18 平成24年度は財政安定化基金交付金分 19 基金利子分	
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0		
	職員数	常勤職員数	8	人	0.15	0.15	0.24	0.20	0.20		0.20
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	1,335	1,305	2,088	1,726	1,726		1,726
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0		0
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0		0
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	60,818	357,443	358,226	371,503	371,503	88,604		
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	1,022	1,004	1,006	1,005	1,005	1,020		
	財源	受益者負担分	16	千円	42,516	31,323	31,323	363,812	363,812		83,259
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0		0
		都からの補助金等	18	千円	0	314,958	314,958	0	0		0
その他の補助金等		19	千円	16,967	9,857	9,857	5,965	5,965	3,619		
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	59,483	356,138	356,138	369,777	369,777	86,878		
差引:一般財源(14-20)		21	千円	1,335	1,305	2,088	1,726	1,726	1,726		
受益者負担比率(16÷14)	22	%	69.9	8.8	8.7	97.9	97.9	94.0			

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 606

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		介護保険給付費準備基金の積立(保険料積立分)			363,812
		介護保険給付費準備基金の積立(利子積立分)			5,965
		その他( )			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	介護保険の事業運営期間(同一保険料基準額の3年間)における財政の均衡を保つためにこの基金を設置し、介護保険事業会計に生じた歳計剰余金(第1号保険料相当分)を積み立てています。また、基金運用から発生する利子を積み立てています。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	介護保険財政の安定的な運営を図るための事業であり、剰余金が出た場合は、補正予算を組んで当該基金に積み立てます。今後も、計画的な積立を行い、適正な介護保険事業会計の運営に努めます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	



## 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		過誤納介護保険料の還付			款	5	項	1	目	1	事業	1	整理番号	614		
担当部課名		保健福祉部介護保険課			係名	資格保険料係			連絡先電話番号	1326			昨年度整理番号	616		
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業						
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	12	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標		施策	<input type="checkbox"/>	計画事業	<input type="checkbox"/>	主要事業(経営計画書掲載事業)			
	対象	介護保険の被保険者			内部管理		施設維持管理		根拠法令等	(1) 介護保険法第139条第2項 (2) 介護保険法施行規則第156条						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)								活動指標名(式)							
	○過誤納介護保険料の適正な還付支出を行う。								(1) 第1号被保険者数 (2)							
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)								成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
○被保険者の資格喪失の遡及等による過誤納保険料の還付及び還付加算金								成果指標名(1)		還付該当者数						
								算定式・指標の説明等								
								成果指標名(2)								
								算定式・指標の説明等								
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画								
指標	活動指標(1)	1	人	107,176	107,688	110,714	109,958	113,568	112,081	103.3						
	活動指標(2)	2														
	成果指標(1)	3	人	841	1,000	935	1,000	897	1,000	89.7						
	成果指標(2)	4														
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	7,723	10,901	7,421	10,901	9,029	10,901	25年度予算執行率(%)		82.8				
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0							
	職員数	常勤職員数	8	人	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50							2.50
		再任用職員数	9	人	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
		非常勤職員数	10	人		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00						
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	22,250	21,750	21,750	21,575	21,575	21,575						
		(内)再任用職員分	12	千円	3,080	0	0	0	0	0						
		(内)非常勤職員分	13	千円		2,750	2,750	2,780	2,780	2,780						
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	33,053	35,401	31,921	35,256	33,384	35,256							
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	308	329	288	321	294	315							
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0							
差引:一般財源(14-20)		21	千円	33,053	35,401	31,921	35,256	33,384	35,256							
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 614

25年度の事業実施状況	内容	規模	事業費(千円)	
			単位	
(1)主な取組	被保険者の資格喪失の遡及等による過誤納保険料の還付及び還付加算金	897	件	9,029
	その他( )			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	被保険者の資格喪失の遡及等による過誤納保険料の還付処理については、月例通知と同時に過誤納保険料還付の案内も行うようにしました。また、還付(過誤納)理由の捕捉説明を充実することで、被保険者の理解を得られるよう工夫しました。(平成25年度実績897件)			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成12年度から介護保険制度開始。平成15年度に第2期、平成18年度に第3期、平成21年度に第4期、平成24年度に5期の保険料段階・金額改定を実施。また、19年度より特徴開始補足回数(年4回「4月・6月・8月・10月」)の複数化、各年度に特別徴収額の平準化を行い、還付の発生率を抑えています。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	日本年金機構等の年金保険者との資格喪失等の連絡が、毎月1回であり、2~3月後に被保険者へ還付手続きの処理事務が入るため、被保険者から時間がかかり過ぎるとの意見があります。
	今後の予測	高齢者の増加により、対象者の数も増えると思われ、事業の件数及び事業費は徐々に増加することが予想されます。
評価と課題	介護保険料の過誤納があった場合の還付を行うための事業であり、適正な介護保険会計の運営のために継続して実施します。事業の多くを占める還付内容は、介護保険料を先取りした特別徴収対象者の死亡や転出による還付であり、高齢者の増加により、対象者の数も増えると思われ、事業の件数及び事業費は徐々に増加することが予想されます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
被保険者本人の死亡・転出等により発生する過納金の還付事業は事実に基づき返納処理をするものであり、引き続き維持する業務です。事実が発生した場合できるだけ速やかに還付を行えるよう、引き続き処理の工夫を行っていきます。						



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 615

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		国庫支出金	2	件	77,639
		都支出金	2	件	131,016
		社会保険診療報酬支払基金支出金	2	件	89,822
		その他( )			0

(2)事業実績  
(協働、行革の取組があれば記入)

国、東京都及び社会保険診療報酬支払基金からの介護給付費に関する超過交付分及び地域支援事業交付金の超過交付分があった場合に、当該事業より返還を行っています。平成25年度は平成24年度に交付された国庫負担金、国庫補助金、都負担金等の超過交付分を返還しました。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	介護保険法に定められている介護給付費、地域支援事業に要した経費に対する超過交付額の返還を行う事業であり、当該事業を実施することにより、各負担金、補助金、交付金の交付割合が適正なものとなります。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

# 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		介護保険事業会計小切手支払未済償還金 款 5 項 1 目 3 事業 1						整理番号	616				
担当部課名		保健福祉部介護保険課			係名	管理係		連絡先電話番号	1313	昨年度整理番号	618		
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆						予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	12	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標	施策	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)				
	対象	小切手の所持人			内部管理	1	根拠法令等	(1) 地方自治法施行令第165条5 (2)					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○地方自治法施行令第165条の5に規定する、振り出した日から1年を経過して支払いを受けていない場合による利得償還要求に対する償還を行う。						活動指標名(式)	(1) (2)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○区が振り出した日から1年を経過して支払いを受けていない小切手の所持人から償還の請求を受けた場合に支払う。 ○この事業にかかる歳出は通常は生じないが、実際に発生した場合のためにあらかじめ予算措置している科目存置である。						成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標				
	成果指標名(1)												
	算定式・指標の説明等												
	成果指標名(2)												
	算定式・指標の説明等												
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)				
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画					
指標	活動指標(1)	1											
	活動指標(2)	2											
	成果指標(1)	3											
	成果指標(2)	4											
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	0	1	0	1	0	1	25年度予算執行率(%) 0.0			
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項			
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0				
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	0	0	0	0	0			
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0			
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0	0			
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	0	1	0	1	0	1				
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円										
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0			
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0			
都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0				
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0				
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0				
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	1	0	1	0	1				
受益者負担比率(16÷14)	22	%		0.0		0.0		0.0					

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 616

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		実績なし			
		その他( )			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化			
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			
	今後の予測			
評価と課題				

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	

## 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		介護保険事業会計一時借入金利子 款 5 項 2 目 1 事業 1						整理番号	617				
担当部課名		保健福祉部介護保険課			係名	管理係		連絡先電話番号	1313	昨年度整理番号	619		
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆						予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始		平成	▼	12	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標	施策	<input type="checkbox"/> 計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)			
	対象	介護保険会計の健全な運営のため、借り入れをした場合の利子			内部管理	1	根拠法令等	(1) 地方自治法第215条第6号 (2) 地方自治法第235条の3					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)							活動指標名(式)					
	○地方自治法第215条第6号、第235条の3に規定する一時借入金に対する利子の支払いを行う。							(1) (2)					
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)							成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
○介護保険会計の健全な運営のため、利子が発生した場合に処理する。 ○この事業にかかる歳出は通常は生じないが、実際に発生した場合のためにあらかじめ予算措置している科目存置である。							成果指標名(1) 算定式・指標の説明等 成果指標名(2) 算定式・指標の説明等						
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)			
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画					
指標	活動指標(1)		1										
	活動指標(2)		2										
	成果指標(1)		3										
	成果指標(2)		4										
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	0	1	0	1	0	1	25年度予算執行率(%)	0.0	
	(内)投資的経費等		6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項		
	(内)委託費		7	千円	0	0	0	0	0	0			
	職員数	常勤職員数		8	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
		再任用職員数		9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
		非常勤職員数		10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	人件費	(内)常勤職員分		11	千円	0	0	0	0	0	0		
		(内)再任用職員分		12	千円	0	0	0	0	0	0		
		(内)非常勤職員分		13	千円		0	0	0	0	0		
	総事業費(5+11+12+13)		14	千円	0	1	0	1	0	1			
	単位あたりコスト((14-6)÷1)		15	円									
	財源	受益者負担分		16	千円	0	0	0	0	0	0		
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0	0		
都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0				
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0				
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0				
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	1	0	1	0	1				
受益者負担比率(16÷14)		22	%		0.0		0.0		0.0				

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 617

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		実績なし			
		その他( )			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	0
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	0
	今後の予測	

評価と課題	
-------	--

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	



# 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		介護保険事業会計延滞金			款	5	項	3	目	1	事業	1	整理番号	618		
担当部課名		保健福祉部介護保険課			係名	管理係			連絡先電話番号	1313			昨年度整理番号	620		
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業						
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	12	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標			施策	<input type="checkbox"/>	計画事業	<input type="checkbox"/>	主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	償還金、利子及び割引率			内部管理	1			根拠法令等	(1) 各負担金、交付金等の交付要綱等 (2)						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○区が支払うべき延滞金(負担金や交付金等の返還にあたり国や都が指定した納期限を越えた場合に生じるもの)の支出を行う。								活動指標名(式)	(1) (2)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○区が支払うべき延滞金の支出を行う。 ○この事業にかかる歳出は通常は生じないが、実際に発生した場合のためにあらかじめ予算措置している科目存置である。								成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標					
	区分	単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)							
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画								
指標	活動指標(1)	1														
	活動指標(2)	2														
	成果指標(1)	3														
	成果指標(2)	4														
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	0	1	0	1	0	1	25年度予算執行率(%) 0.0						
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0							
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	0	0	0	0	0						
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0						
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0	0						
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	0	1	0	1	0	1							
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円													
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0							
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	1	0	1	0	1							
受益者負担比率(16÷14)	22	%		0.0		0.0		0.0								

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 618

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		実績なし			
		その他( )			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 619

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		事務費等繰入金の返還	1	件	19,134
		介護給付費繰入金の返還	1	件	4,817
		地域支援事業繰入金の返還	3	件	24,825
		その他( )			0

(2) 事業実績  
(協働、行革の取組があれば記入)

平成24年度に一般会計より介護保険事業会計へ繰り入れた繰入金(介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金(介護予防事業、包括的支援事業、その他地域支援事業)、事務費等繰入金(その他繰入金))の超過分について、平成25年度に一般会計へ返還を行いました。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	前年度に一般会計より介護保険事業会計へ繰り入れた金額(繰入金)のうち、法定負担割合を超過する分を一般会計に返還(繰出)を行うもので、介護保険事業会計上、必ず行わなければならない事業です。繰出額は、介護(予防)給付等の実績に左右されるもので、当初から適正な予算規模を見積もることは困難で、事業規模も毎年変化しています。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

# 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		予備費		款	6	項	1	目	1	事業	1	整理番号	620			
担当部課名		政策経営部財政課		係名		連絡先電話番号		1423		昨年度整理番号		622				
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分		既定事業					
事務事業の概要	事業開始		平成	▼	15	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標		施策		<input type="checkbox"/> 計画事業		<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)			
	対象		介護保険事業会計		内部管理		1		根拠法令等		(1) 地方自治法第217条		(2) 杉並区予算事務規則第22条			
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		○地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。		活動指標名(式)		(1)		(2)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		○予算外の支出に対する予備費の充当 ○予算超過の支出に対する予備費の充当 ○予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつけかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標		成果指標名(1)		算定式・指標の説明等		成果指標名(2)		算定式・指標の説明等	
	区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度		計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)				
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画								
指標	活動指標(1)		1													
	活動指標(2)		2													
	成果指標(1)		3													
	成果指標(2)		4													
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	0	144,389	0	109,858	0	200,000	25年度予算執行率(%)		0.0			
	(内)投資的経費等		6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 介護給付費交付金等の生産による国庫支出金等返還金などに90,142千円の予備費充当を行いました。なお、25年度計画額は、予備費充当後の予算額となっています。					
	(内)委託費		7	千円	0	0	0	0	0	0						
	職員数	常勤職員数		8	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00			
		再任用職員数		9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00			
		非常勤職員数		10	人		0.00	0.00	0.00	0.00			0.00			
	人件費	(内)常勤職員分		11	千円	0	0	0	0	0			0			
		(内)再任用職員分		12	千円	0	0	0	0	0			0			
		(内)非常勤職員分		13	千円		0	0	0	0			0			
	総事業費(5+11+12+13)		14	千円	0	144,389	0	109,858	0	200,000						
	単位あたりコスト((14-6)÷1)		15	円												
	財源	受益者負担分		16	千円	0	0	0	0	0			0			
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0			0			
都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0							
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0							
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	144,389	0	109,858	0	200,000							
受益者負担比率(16÷14)		22	%		0.0		0.0		0.0							

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 620

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		その他( )			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるよう、継続していかなければならない予算と考えています。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 621

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		後期高齢者医療システム改修費	1	件	24,025
		パンフレット作成・発送	66,000	部	5,328
		保険料当初通知封入封緘委託	1	件	3,490
		被保険者証(負担割合変更及び年齢到達者等)送付	9,875	人	3,020
		その他(口座開始お知らせ通知等)			
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	負担割合が変更となった方と年齢到達者に対し、被保険者証を簡易書留で送付しました。また、26年3月に、保険料改定等の制度改正の内容を反映した、後期高齢者医療制度についての杉並区独自のパンフレットを作成し、被保険者全員に発送しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	20年度の制度開始時は、75歳以上で制度が区分されることに対する理解が得られず、「年齢による差別である」という批判を受け、被保険者の混乱も招きました。その後、批判を受けて制度面の改善がなされた結果、開始から6年が経過し、制度は定着してきました。この間、21年に発足した政権により、制度廃止の方向性が示され、検討が行われましたが、結果的には制度改正は先送りされましたが、その後、「社会保障制度改革国民会議」において、高齢者医療制度のについて議論された結果、「後期高齢者医療制度については現状では十分定着しており、現行制度を基本としながら、実施状況を踏まえ必要な改善を行うこと適当」と制度存続の方向性が示されました。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	被保険者や家族から、“制度や手続きがわかりにくい”“後期高齢者にもわかる説明文を工夫してほしい”との意見があります。
	今後の予測	高齢化の進展に伴い、被保険者数の増加、医療費の増加が見込まれます。「社会保障制度改革国民会議」の報告を踏まえ、制度を持続可能なものとしていくために、国レベルで必要な改善についての議論が深められることが予測される。
評価と課題	制度開始から6年目となり、資格、保険料、給付事務ともに安定しつつあるが、後期高齢者医療制度の存続の方針も出された中、より事務の正確性、効率性を高める必要があります。保険料の収納率は、98%を超えているが、滞納保険料に対するより適切な対応をする必要があります。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡 充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> その他			
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
被保険者の増、医療の高度化等に伴い、コストの増が見込まれます。						





平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 622

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		葬祭費の支給	2,702	件	189,140
		その他( )			0

(2)事業実績  
(協働、行革の取組があれば記入)

被保険者の捜査執行者からの請求に基づき、葬祭費を支給しました。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成20年度の後期高齢者医療制度開始時から区の予算で葬祭費を支給してきましたが、平成22年度からは支給額7万円のうち5万円を後期高齢者医療広域連合からの交付金、区から2万円を付加給付金として支給しています。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	葬祭を行った方に喜ばれています。 葬祭費用は、給付額の7万円で不足する場合はほとんどのため、金額が少ないという意見が寄せられることがあります。
	今後の予測	高齢化の進展により被保険者が増加することに伴い、支給件数の増加が見込まれます。
評価と課題		21年度までは旧要綱に基づき、全額を区で支給していました。22年度からは、東京都広域連合から5万円が保険給付され、2万円を区が付加給付しています。しかし、広域連合からの保険給付の財源は、保険料ではなく、区の負担金であるため、旧要綱での事業実施と比較し、結果的に区の支出が減ることにはつながっていません。 しかし、葬祭費の財源を区の負担ではなくした場合、保険料に反映する必要が生じ、結果、保険料の増加につながってしまう可能性があります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 623

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		東京都後期高齢者医療広域連合への分賦金の支出	20	件	10,648,574
		その他( )			0

(2)事業実績  
(協働、行革の取組があれば記入)  
保険料等負担金、療養給付費負担金、保険基盤安定負担金、保険料軽減措置負担金、事務費負担金を支払いました。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	東京都後期高齢者医療広域連合と区は役割分担をして後期高齢者医療制度の事務を行っており、区は広域連合を構成する団体として、負担金を支出し、広域連合そして後期高齢者医療制度を維持しています。現時点では、後期高齢者医療制度の財政負担割合は変更される予定はない状況であり、今後、高齢化の進展に伴い、区の負担金は増加していくと考えられます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 625

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		夏季保養施設の借上げ	2	施設	2,331
		その他( )			0

(2)事業実績  
(協働、行革の取組があれば記入)

被保険者が夏季施設を家族と利用し、健康増進に役立てられるよう、借り上げました。国民健康保険事業と共同で実施し、7施設9室のうち、2施設2部屋分を当該事業で負担しています。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	20年度からの実施。21年度から国保・後期高齢全体で2施設増やしました。利用希望者は多く、高い稼働率となっています。 25年度から、宿泊施設等の利用料についての補助金交付額が、24年度の額を上限とすることとなりました。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	施設数をもっと増やしてほしいという要望があります。 人間ドックについて助成してほしいという要望があります。
	今後の予測	夏季保養施設については、今後も高い稼働率を維持すると予測されるが、補助事業の上限が設定されたことから、規模を拡大する場合その経費がそのまま区の負担となります。
評価と課題	補助事業の金額の上限が設定されたことから、規模を拡大する場合は、その経費がそのまま区の負担となります。宿泊施設以外の後期高齢者の状態に適した効果的な心身の健康保持・増進事業実施の可能性の検討を要します。	

改善・見直しの方向 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
	II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
改善・見直しの方向 (中長期)					

## 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名	葬祭費の支給(過年度分)			款	4	項	1	目	2	事業	2	整理番号	626	
担当部課名	保健福祉部国保年金課			係名	高齢者医療係			連絡先電話番号	1283		昨年度整理番号	628		
上位施策No・施策名	☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆								予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	22	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標		施策	<input type="checkbox"/>	計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	平成22年3月末日までに死亡した後期高齢者医療被保険者の葬祭を執行した者			内部管理			根拠法令等	(1)	杉並区後期高齢者の被保険者の死亡に伴う葬祭費支給要綱(旧)				
					施設維持管理				(2)					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○後期高齢者の葬祭執行者に葬祭費を支給する。								活動指標名(式)	(1) 葬祭費支給件数(過年度分)			
										(2)				
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○後期高齢者の葬祭執行者の申請により、平成22年3月までに死亡した後期高齢医療制度被保険者の葬祭執行者に7万円を限度に葬祭費を支給(旧要綱該当者)。								成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標				
									成果指標名(1)					
									算定式・指標の説明等					
									成果指標名(2)					
									算定式・指標の説明等					
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)					
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画						
指標	活動指標(1)	1	件	28	5	0	5	0	5	0.0				
	活動指標(2)	2												
	成果指標(1)	3												
	成果指標(2)	4												
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	1,960	350	0	350	0	350	25年度予算執行率(%)	0.0			
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項	実績による残。			
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0					
	職員数	常勤職員数	8	人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00				
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01				
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	890	870	870	863	0	0				
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	39				
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0	0				
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	2,850	1,220	870	1,213	0	389					
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	101,786	244,000		242,600		77,800					
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0				
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0				
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0				
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0					
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0					
差引:一般財源(14-20)		21	千円	2,850	1,220	870	1,213	0	389					
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0						

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 626

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		実績なし			
		その他( )			0

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成20年度の後期高齢者医療制度開始から葬祭費を支給しています。平成22年3月死亡分までは、7万円を限度に区の予算で支給していましたが、平成22年4月以降に死亡した方については、5万円を東京都後期高齢者医療広域連合からの交付金で、2万円を区で付加給付しています。
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	特に意見はありません。
	今後の予測	本事業は、平成22年3月までに死亡した方を対象とした葬祭費ですので、今後実績は極めて少なくなります。
評価と課題	本事業は、平成22年3月までに死亡した方を対象とした葬祭費ですので、今後実績は極めて少ない。葬祭費の申請期限は葬祭を行ってから2年であり、献体等の状況を除き、一般的には、給付は考えられない。献体のご遺族に戻る期間は通常は1~2年、長いと3年以上といわれている中、どの時期まで事業を継続するか、検討を要します。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input checked="" type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	葬祭費の申請期限は葬祭を行ってから2年であり、献体等の状況を除き、一般的には、給付は考えられない。献体のご遺族に戻る期間は通常は1~2年、長いと3年以上といわれている中、どの時期まで事業を継続するか、中期的なスパンで検討し、事業は廃止します。					





平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 627

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		過誤納保険料の還付・充当	863	件	12,824
		その他( 過誤納保険料還付未済時効分の支出 )			1,353

(2)事業実績  
(協働、行革の取組があれば記入)

過誤納となった保険料を還付または滞納額に充当しました。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成20年度は、保険料からの歳入還付のみでしたが、21年度からは歳出還付を行っています。平成22年9月からは、還付事務処理を月1回から月2回へと変更しました。
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	住民の意見は特にありません。
	今後の予測	被保険者数の増加、保険料額の増加により、還付件数・還付金額ともに若干増加する要素はあるものの、大きな増減要因はありません。
評価と課題	過年度分保険料が納付後に、収入変更や資格の変更などにより保険料額が減額となった被保険者に、納め過ぎとなっている保険料を還付しています。後期高齢者の場合、被保険者の死亡も多く、相続人代表者の申請手続きが難しく、還付せずに時効を迎えてしまう場合もありますが、申請勧奨を徹底していきます。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
	還付事務処理を月2回にしたことで、申請から還付までの処理が短くなりました。還付未済の縮減などに向けて、改善を検討していきます。					

# 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		諸収入返納金			款	5	項	1	目	2	事業	1	整理番号	628		
担当部課名		保健福祉部国保年金課			係名	高齢者医療係			連絡先電話番号	1283		昨年度整理番号	630			
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業						
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	24	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標		施策	<input type="checkbox"/>	計画事業		<input type="checkbox"/>		主要事業(経営計画書掲載事業)	
	対象	東京都後期高齢者医療広域連合			内部管理	1		根拠法令等	(1) 高齢者の医療の確保に関する法律 (2)							
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○広域連合からの葬祭費受託事業収入等について、葬祭費支給実績に従い適正化する。							活動指標名(式)	(1) 返納件数 (2) 返納金額						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○広域連合からの葬祭費受託事業収入は、見込みで請求受領するため、前年度分について、年度実績以上に受領していた金額を広域連合に返納する。							成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
	成果指標名(1)															
	算定式・指標の説明等															
	成果指標名(2)															
	算定式・指標の説明等															
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画								
指標	活動指標(1)	1	件		1	0	1	0	1	0.0						
	活動指標(2)	2	円		1	0	1	0	0	0.0						
	成果指標(1)	3														
	成果指標(2)	4														
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	0	1	0	1	0	1	25年度予算執行率(%)	0.0					
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 葬祭費受託事業収入を的確に申請したことで、返納金は発生していません。						
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0							
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.10	0.10	0.10	0.00						0.05	
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						0.00	
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00						0.00	
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	870	870	863	0						432	
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0						0	
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0						0	
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	0	871	870	864	0	433							
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円		871,000		864,000		433,000							
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0						0	
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0						0	
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0						0	
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0							
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	871	870	864	0	433							
受益者負担比率(16÷14)	22	%		0.0	0.0	0.0		0.0								

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 628

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		実績なし			
		その他( )			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	0
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	0
	今後の予測	

評価と課題	返納が発生しないよう、適正な実績見込みをたてる必要があります。
-------	---------------------------------

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	



平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 629

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		前年度繰入金余剰分の繰出	1	件	277,654
		その他( )			0

(2) 事業実績  
(協働、行革の取組があれば記入)  
前年度に一般会計から後期高齢者医療会計へ繰り入れた繰入金の余剰分及び前年度一般会計が負担した広域連合負担金の今年度償還金について一般会計へ返還します。

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	一般会計の負担を適正なものとするため、事後を適切に行いました。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

## 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名	予備費			款	6	項	1	目	1	事業	1	整理番号	630					
担当部課名	政策経営部財政課			係名				連絡先電話番号	1423		昨年度整理番号	632						
上位施策No・施策名	☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業									
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	20	年度	<input type="checkbox"/>	実行計画事業目標		施策	計画事業	<input type="checkbox"/>	主要事業(経営計画書掲載事業)						
	対象	後期高齢者医療事業会計			内部管理	1	根拠法令等	(1) 地方自治法第217条 (2) 杉並区予算事務規則第22条										
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。							活動指標名(式)	(1) (2)								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○予算外の支出に対する予備費の充当 ○予算超過の支出に対する予備費の充当 ○予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつけかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。							成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
								成果指標名(1)										
								算定式・指標の説明等										
								成果指標名(2)										
								算定式・指標の説明等										
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)									
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画										
指標	活動指標(1)	1																
	活動指標(2)	2																
	成果指標(1)	3																
	成果指標(2)	4																
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	0	100,000	0	97,900	0	100,000	25年度予算執行率(%) 0.0								
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 葬祭費支給のため2,100千円の予備費充当を行いました。なお、25年度計画額は、充当後の予算額となっています。								
	(内)委託費	7	千円	0	0	0	0	0	0									
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.00				
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.00				
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00					0.00				
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	0	0	0	0					0				
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0					0				
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0					0				
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	0	100,000	0	97,900	0	100,000									
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円															
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0					0				
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0					0				
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0					0				
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0									
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0									
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	100,000	0	97,900	0	100,000									
受益者負担比率(16÷14)	22	%		0.0		0.0		0.0										

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 630

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		その他( )			0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題	<p>予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるよう、継続していかなければならない予算と考えています。</p>	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	



# 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		運営管理費		款	1	項	1	目	1	事業	1	整理番号	631	
担当部課名		産業振興センター		係名	中小企業支援係		連絡先電話番号	5347-9182		昨年度整理番号	633			
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始		平成	▼	24	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標		施策	<input type="checkbox"/> 計画事業		<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	区内中小企業の勤労者・事業主及びその家族、区内に在住する区外の中小企業の勤労者		内部管理		施設維持管理		根拠法令等	(1) 杉並区中小企業勤労者福祉事業に関する条例 (2) 杉並区中小企業勤労者福祉事業に関する条例施行規則					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		○中小企業の勤労者に対し勤労者福祉事業を実施することにより、中小企業の勤労者の福祉の増進を図り、中小企業の振興に寄与する。							活動指標名(式) (1) 参加者(会員)数 (2)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		○勤労者・事業主及びその家族に対する総合的な勤労者福祉事業の実施:事業実施に必要な参加者管理							成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) 事業を利用することによって、福祉サービス等を受けた件数 算定式・指標の説明等 成果指標名(2) 算定式・指標の説明等				
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)				
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画						
指標	活動指標(1)		1	人	3,913	4,000	3,180	3,300	3,177	3,300	96.3			
	活動指標(2)		2											
	成果指標(1)		3	件	72,001	70,000	71,635	70,000	82,952	70,000	118.5			
	成果指標(2)		4											
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	0	34,244	30,597	33,955	30,423	33,876	25年度予算執行率(%) 89.6			
	(内)投資的経費等		6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 活動指標・成果指標の平成23年度の数値は、旧事務事業名「杉並区勤労者福祉協会助成」におけるものを記載しています。 23年度末で同協会は解散し、24年度からは区が勤労者福祉事業を引き継いで実施しています。			
	(内)委託費		7	千円	0	33,106	29,700	32,825	29,306	32,636				
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10				
		再任用職員数	9	人	0.00	0.90	0.95	0.90	0.95	0.90				
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	870	870	863	863	863				
		(内)再任用職員分	12	千円	0	3,537	3,734	3,474	3,667	3,474				
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0	0				
	総事業費(5+11+12+13)		14	千円	0	38,651	35,201	38,292	34,953	38,213				
	単位あたりコスト((14-6)÷1)		15	円	0	9,663	11,069	11,604	11,002	11,580				
	財源	受益者負担分		16	千円	0	24,679	19,105	13,704	16,061				16,494
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0				0
都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0					
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	24,679	19,105	13,704	16,061	16,494					
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	13,972	16,096	24,588	18,892	21,719					
受益者負担比率(16÷14)		22	%		63.9	54.3	35.8	46.0	43.2					

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 631

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		福利厚生代行事業者委託			28,302
		中小企業勤労者福祉事業管理システム維持			1,173
		その他( )			948

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	中小企業が置かれている厳しい経営環境の中、各自治体が行っている公的な中小企業福利厚生サービス制度においては、廃業や経費節減などを理由に、全国的に加入会員数の確保が難しくなっており、これに伴って事業の運営も困難さを増してきています。
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	区内中小企業の勤労者すべてが総合的な福利厚生サービスが受けられる公的な制度の長期的な継続が求められています。
	今後の予測	福利厚生について、大企業と中小企業勤労者の勤労者の格差は続いていくと思われます。この格差を埋めるため、また、ワーク・ライフ・バランスの実現や、健康で働き続けられる労働環境の整備を支援するためにも、公的な制度は求められていくものと考えられます。
評価と課題	平成23年度まで(財)勤労者福祉協会が実施していた中小企業勤労者福祉事業を、24年度から区が引き継ぎ、サービスの水準を保って実施してきました。また、区関係部署や産業経済団体とも連携を深め、区文化施設の公演や地域イベントのチケットのあっせんなど地域活性化につながるサービスや、メンタルヘルス、健康づくり講座の開催など、仕事と生活の調和を支援する事業も充実させています。今後は、多様化する労働環境に対応し、勤労者個々の仕事と生活の状況に合うサービスとするようさらに事業内容を見直していく必要があります。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input checked="" type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	
<p>財団時より参加者数が減少したため、積極的なPR・勧誘活動により参加者の増加を図っていきます。区内中小企業の労働環境の向上と雇用の確保、また経営基盤の強化につながり、勤労者一人ひとりの仕事と生活の状況によりマッチするサービスとするよう、事業内容の見直しを行っていくとともに、他自治体の運営状況を踏まえ、広域化などにより運営を効率化し、事業コストの削減を行います。</p>						

## 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		調査研究事業		款	1	項	1	目	2	事業	1	整理番号	632	
担当部課名		産業振興センター		係名	中小企業支援係		連絡先電話番号	5347-9182		昨年度整理番号	634			
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始		平成	▼	24	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標		施策	<input type="checkbox"/> 計画事業		<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)		
	対象	区内中小企業の勤労者・事業主及びその家族、区内に在住する区外の中小企業の勤労者		内部管理		施設維持管理		根拠法令等	(1) 杉並区中小企業勤労者福祉事業に関する条例 (2) 杉並区中小企業勤労者福祉事業に関する条例施行規則					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		○中小企業の勤労者に対し勤労者福祉事業を実施することにより、中小企業の勤労者の福祉の増進を図り、中小企業の振興に寄与する。							活動指標名(式) (1) 参加者(会員)数 (2)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		○勤労者・事業主及びその家族に対する総合的な勤労者福祉事業の実施:参加者意識調査、勤労者福祉サービスセンター組織への参加							成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) 事業を利用することによって、福祉サービス等を受けた件数 算定式・指標の説明等 成果指標名(2) 算定式・指標の説明等				
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)				
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画						
指標	活動指標(1)	1	人	3,913	4,000	3,180	3,300	3,177	3,300	96.3				
	活動指標(2)	2												
	成果指標(1)	3	件	72,001	70,000	71,635	70,000	82,952	70,000	118.5				
	成果指標(2)	4												
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	0	212	120	148	148	137	25年度予算執行率(%)		100.0		
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項				
	(内)委託費	7	千円	0	29	5	19	19	20					
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	活動指標・成果指標の平成23年度の数値は、旧事務事業名「杉並区勤労者福祉協会助成」におけるものを記載しています。 23年度末で同協会は解散し、24年度からは区が勤労者福祉事業を引き継いで実施しています。			
		再任用職員数	9	人	0.00	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10				
		非常勤職員数	10	人		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	870	870	863	863	863				
		(内)再任用職員分	12	千円	0	393	393	386	386	386				
		(内)非常勤職員分	13	千円		0	0	0	0	0				
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	0	1,475	1,383	1,397	1,397	1,386					
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	0	369	435	423	440	420					
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0				
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0				
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0				
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0					
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0					
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	1,475	1,383	1,397	1,397	1,386					
受益者負担比率(16÷14)	22	%		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 632

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		参加者アンケート実施	1	回	78
		中小企業勤労者福祉サービスセンター関係組織参加			70
		その他( )			0
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	事業内容に関する参加者(会員)アンケートを1回実施し、回答者は301名でした。一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター、東京都中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会に参加しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段 ・ 方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

# 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名	情報提供事業		款	1	項	1	目	2	事業	2	整理番号	633	
担当部課名	産業振興センター		係名	中小企業支援係		連絡先電話番号	5347-9182		昨年度整理番号	635			
上位施策No・施策名	☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業				
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	24年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標	施策	<input type="checkbox"/> 計画事業	<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)					
	対象	区内中小企業の勤労者・事業主及びその家族、区内に在住する区外の中小企業の勤労者		内部管理		根拠法令等	(1) 杉並区中小企業勤労者福祉事業に関する条例						
				施設維持管理			(2) 杉並区中小企業勤労者福祉事業に関する条例施行規則						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○中小企業の勤労者に対し勤労者福祉事業を実施することにより、中小企業の勤労者の福祉の増進を図り、中小企業の振興に寄与する。					活動指標名(式)	(1) 参加者(会員)数 (2)					
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○勤労者・事業主及びその家族に対する総合的な勤労者福祉事業の実施:事業利用に関する参加者への情報提供、未参加の勤労者・事業主への事業PR・加入促進					成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
						成果指標名(1)	事業を利用することによって、福祉サービス等を受けた件数						
						算定式・指標の説明等							
						成果指標名(2)							
						算定式・指標の説明等							
区分		単位	23年度	24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)				
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画					
指標	活動指標(1)	1	人	3,913	4,000	3,180	3,300	3,177	3,300	96.3			
	活動指標(2)	2											
	成果指標(1)	3	件	72,001	70,000	71,635	70,000	82,952	70,000	118.5			
	成果指標(2)	4											
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	0	10,716	7,396	6,711	5,998	8,424	25年度予算執行率(%)	89.4		
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 活動指標・成果指標の平成23年度の数値は、旧事務事業名「杉並区勤労者福祉協会助成」におけるものを記載しています。 23年度末で同協会は解散し、24年度からは区が勤労者福祉事業を引き継いで実施しています。			
	(内)委託費	7	千円	0	5,002	1,703	2,392	1,766	2,302				
	職員数	常勤職員数	8	人	0.00	0.10	0.10	0.10	0.10				0.10
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				0.00
		非常勤職員数	10	人		2.00	2.30	1.00	1.00				1.00
	人件費	(内)常勤職員分	11	千円	0	870	870	863	863				863
		(内)再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0				0
		(内)非常勤職員分	13	千円		5,500	6,325	2,780	2,780				2,780
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	0	17,086	14,591	10,354	9,641	12,067				
	単位あたりコスト((14-6)÷1)	15	円	0	4,272	4,588	3,138	3,035	3,657				
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	133	0				0
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0				0
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0				0
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0				
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	133	0	0				
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	17,086	14,591	10,221	9,641	12,067				
受益者負担比率(16÷14)	22	%		0.0	0.0	1.3	0.0	0.0					

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 633

25年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		参加者あて情報誌・利用ガイドの発行			5,606
		事業PR用パンフレット・ポスターの作成			277
		その他( )			115
(2) 事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	参加者(会員)情報誌(「ジョイフル通信」)を6回発行、福利厚生代行事業者サービスの利用ガイドを1回・情報誌を11回発行しました。 事業PR用パンフレット・ポスターを作成し、産業経済団体などを通じて配布しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段 ・ 方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	

## 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		福祉事業		款	1	項	1	目	2	事業	3	整理番号	634			
担当部課名		産業振興センター		係名	中小企業支援係		連絡先電話番号	5347-9182		昨年度整理番号	636					
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分	既定事業						
事務事業の概要	事業開始		平成	▼	24	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標		施策	<input type="checkbox"/> 計画事業		<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)				
	対象		区内中小企業の勤労者・事業主及びその家族、区内に在住する区外の中小企業の勤労者		内部管理		施設維持管理		根拠法令等	(1) 杉並区中小企業勤労者福祉事業に関する条例 (2) 杉並区中小企業勤労者福祉事業に関する条例施行規則						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		○中小企業の勤労者に対し勤労者福祉事業を実施することにより、中小企業の勤労者の福祉の増進を図り、中小企業の振興に寄与する。							活動指標名(式) (1) 参加者(会員)数 (2)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		○勤労者・事業主及びその家族に対する総合的な勤労者福祉事業の実施:生活の安定、健康保持増進、自己啓発、レクリエーションに関する各事業の実施							成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) 事業を利用することによって、福祉サービス等を受けた件数 算定式・指標の説明等 成果指標名(2) 算定式・指標の説明等						
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度	計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画								
指標	活動指標(1)		1	人	3,913	4,000	3,180	3,300	3,177	3,300	96.3					
	活動指標(2)		2													
	成果指標(1)		3	件	72,001	70,000	71,635	70,000	82,952	70,000	118.5					
	成果指標(2)		4													
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	0	36,242	23,051	31,595	25,414	30,019	25年度予算執行率(%)		80.4			
	(内)投資的経費等		6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項					
	(内)委託費		7	千円	0	2,240	1,374	1,920	1,499	2,228	活動指標・成果指標の平成23年度の数値は、旧事務事業名「杉並区勤労者福祉協会助成」におけるものを記載しています。 23年度末で同協会は解散し、24年度からは区が勤労者福祉事業を引き継いで実施しています。					
	職員数	常勤職員数		8	人	0.00	0.10	0.10	0.10	0.10				0.10		
		再任用職員数		9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				0.00		
		非常勤職員数		10	人		4.00	4.49	3.00	3.00				3.00		
	人件費	(内)常勤職員分		11	千円	0	870	870	863	863				863		
		(内)再任用職員分		12	千円	0	0	0	0	0				0		
		(内)非常勤職員分		13	千円		11,000	12,348	8,340	8,340				8,340		
	総事業費(5+11+12+13)		14	千円	0	48,112	36,269	40,798	34,617	39,222						
	単位あたりコスト((14-6)÷1)		15	円	0	12,028	11,405	12,363	10,896	11,885						
	財源	受益者負担分		16	千円	0	19,245	15,852	26,513	18,528				22,224		
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0				0		
都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0							
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	19,245	15,852	26,513	18,528	22,224							
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	28,867	20,417	14,285	16,089	16,998							
受益者負担比率(16÷14)		22	%		40.0	43.7	65.0	53.5	56.7							

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 634

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		生活の安定事業給付金	283	件	3,255
		レクリエーション事業チケット類あっせん			16,697
		レクリエーション事業各種施設等利用補助、イベント事業			3,950
		その他(健康保持増進事業健康講座など)			1,512
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)	祝金、見舞金、弔慰金などの給付金を283件給付しました。 各種施設の利用チケット、区内共通商品券などを7,212件あっせんしました。 健康講座を3回開催しました。				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> その他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手段・方法の見直し	<input type="radio"/> 実施主体の見直し	<input type="radio"/> 対象の見直し	



# 平成26年度 杉並区事務事業評価表(1)

事務事業名		予備費		款	2	項	1	目	1	事業	1	整理番号	635				
担当部課名		政策経営部財政課		係名		連絡先電話番号		1423		昨年度整理番号		637					
上位施策No・施策名		☆☆☆左の欄に施策No.を入れてください☆☆☆							予算事業区分		既定事業						
事務事業の概要	事業開始		平成	▼	24	年度	<input type="checkbox"/> 実行計画事業目標		施策		計画事業		<input type="checkbox"/> 主要事業(経営計画書掲載事業)				
	対象		中小企業勤労者福祉事業会計		内部管理		1		根拠法令等		(1)						
					施設維持管理						(2)						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		○地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。		活動指標名(式)		(1)		(2)								
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		○予算外の支出に対する予備費の充当 ○予算超過の支出に対する予備費の充当 ○予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつけかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標		成果指標名(1)		算定式・指標の説明等		成果指標名(2)					
区分		単位	23年度		24年度		25年度		26年度		計画(目標値)に対する25年度の達成率(%)						
			実績		計画		実績		計画(目標値)		実績						
指標	活動指標(1)		1														
	活動指標(2)		2														
	成果指標(1)		3														
	成果指標(2)		4														
総事業費・コスト把握	事業費		5	千円	0	107,031	0	100,591	0	81,700	25年度予算執行率(%)		0.0				
	(内)投資的経費等		6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内)委託費		7	千円	0	0	0	0	0	65	25年度は予備費充当をおこないませんでした。なお、25年度計画額は補正予算後の予算額となっています。						
	職員数	常勤職員数		8	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				0.00			
		再任用職員数		9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				0.00	0.00		
		非常勤職員数		10	人		0.00	0.00	0.00	0.00				0.00	0.00		
	人件費	(内)常勤職員分		11	千円	0	0	0	0	0				0			
		(内)再任用職員分		12	千円	0	0	0	0	0				0	0		
		(内)非常勤職員分		13	千円		0	0	0	0				0	0		
	総事業費(5+11+12+13)		14	千円	0	107,031	0	100,591	0	81,700							
	単位あたりコスト((14-6)÷1)		15	円													
	財源	受益者負担分		16	千円	0	0	0	0	0				0			
		国からの補助金等		17	千円	0	0	0	0	0	0						
都からの補助金等		18	千円	0	0	0	0	0	0								
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0								
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0								
差引:一般財源(14-20)		21	千円	0	107,031	0	100,591	0	81,700								
受益者負担比率(16÷14)		22	%		0.0		0.0		0.0								

平成26年度 杉並区事務事業評価表(2)

整理番号 635

25年度の事業実施状況	(1)主な取組	内 容	規模	単位	事業費(千円)	
		その他( )				0
(2)事業実績 (協働、行革の取組があれば記入)						

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	

評価と課題	<p>予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるよう、継続していかなければならない予算と考えています。</p>
-------	--

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> そ の 他
		II 事業の方向性	<input type="radio"/> 手 段・方 法 の 見 直 し	<input type="radio"/> 実 施 主 体 の 見 直 し	<input type="radio"/> 対 象 の 見 直 し	